

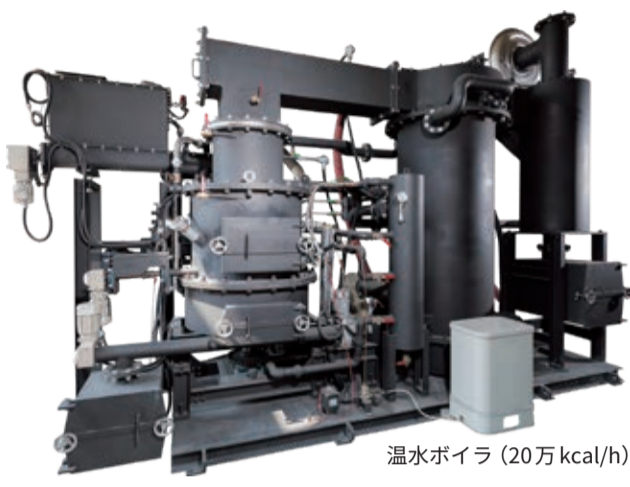
# イクロス新聞

廃棄物を燃料とするボイラ

## バイラーシリーズ

イクロスグループでは、乾燥設備や食品加工の熱源として利用可能な「蒸気ボイラ」、温浴施設や介護施設等のお風呂や給湯に利用できる「温水ボイラ」、名付けて「バイラーシリーズ」を開発・製造しています。タッチパネルで簡単に操作でき、自動運転が可能です。また、独自の燃焼方式により、着火が早く1100℃以上の高温燃焼を実現しました。

燃料は、古紙及び廃プラスチック類を主原料としたRPFや木質チップ・木質ペレット等の固形燃料に対応しています。



温水ボイラ (20万 kcal/h)



木質ペレット

木質チップ

RPF

令和4年4月より施行された経済産業省が掲げるプラスチック新法により、今まで廃棄物として排出していた廃プラスチックを熱利用の目的で燃焼して良いという事により、自社で燃料化したものを「バイラーシリーズ」で燃焼し、**重油等の化石燃料費と産業廃棄物処分費の削減効果が見込めます。**お気軽にお問い合わせ下さい

イクロスにお任せください！

## 内覧会のお手伝い

京都府伏見区にある介護施設様にて内覧会が開催され、お手伝いに弊社スタッフが伺いました。

お手伝い内容は受付や検温、お帰りの際には京都では有名な「ロバのパン」をお土産でお渡ししました。ご家族様や地域のケアマネジャー様とお話しする機会には、弊社スタッフにとっても貴重な経験になりました。内覧会等のイベントのお手伝いを致しますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



## イクロスファイロソフイ勉強会

7月1日(土)にイクロスファイロソフイ勉強会を開催しました。「イクロスファイロソフイ」とは、自己研鑽は勿論の事、社内教育や問題が発生した時の解決方法を導く手段として、また、各グループ会社のベクトルを揃えるべく発刊された手帳です。

勉強会では、業務課題を共有し、グループで課題解決に向けて、手帳をベースにディスカッションをしました。様々な意見が飛び交い、相互理解が深まったという参加者の感想も多く聞かれました。引き続きイクロスファイロソフイ勉強会を開催し、お客様へより良いサービスの提供と全従業員の幸福を追求して参ります。



## イクロス従業員紹介 No.5



環境エネルギー事業部  
小山 拓朗

趣味・休日の過ごし方  
育児、買い物、海外サッカー観戦

好きな言葉  
何事もポジティブに。

今年目標  
いち早く環境エネルギー事業部の戦力になること。



メディカル事業部 営業  
岸本 敦貴

趣味・休日の過ごし方  
ゴルフ、スノーボード

好きな言葉  
挑戦！

今年目標  
ゴルフスコア100切り！

## カスタマーサービス

森のつばき

こんにちは！土砂降りでない限り、基本的には傘はささないカスタマーの森です。今年の梅雨は何！？とビックリするほど短かったですね。梅雨明けしてもすっきりした天気ではなくどんよりした天気が多かったのです。ここ数年は地震・水害・災害が本場に多いです。皆さんは災害時の備えは万全ですか？私も少しづつですがカセットコンロや長期保存水や保存食を常時確保しています。また、私は犬を飼っていますが、犬だけのお留守番中もエアコンをつけているご家庭が意外に多いのを知ってびっくりしました。8月に入り、昼夜問わず本当に暑いですが、家の中でも熱中症になると水分補給を意識して、室温も気にしなければいけませんね。コロナもまだまだ収まりそうな気配がないですが、適度に息抜きをしながら乗り越えましょう！

